令和7年度　いのちを育む教育推進事業活動予定について　（目標体系別）

＜本市の目指すべき姿＞

子どもたちが、いのちと性への理解を深め、自己肯定感を高めながら、健康で豊かに生きる力を育てるまち

**具体的には、**

①　いのちの尊さや人と人との絆の大切さを育むことができるまち

②　子どもたち自らが発達段階に応じた心身の健康に関する正しい知識と対応力を身に付け、自立していくことができるまち

③　子どもたちの自己肯定感を高めながら、健康で豊かに生きる力を育むことができるまち

＜「いのちを育む教育」の推進のための視点＞

視点１　子どものライフステージに応じた長期的なアプローチ

視点２　学校・家庭・地域・医療等関係機関における目標の共有と連携の促進

視点３　地域特性に応じた対策の検討

＜目標体系＞

基本目標１　「いのちを育む教育」を乳幼児期から青年期まで全市的に展開

１　「いのちを育む教育」を地域社会全体で支援

⑴　正しい知識の普及・啓発及び「いのちを育む教育」に関する意識の醸成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 市民向け講演会「思春期保健セミナー」の開催 | こども家庭課 | 〇 |
| 世界エイズデー講演会、キャンペーンの開催 | 感染症対策課 |  |
| 人工妊娠中絶・性感染症撲滅キャンペーンの開催 | 地域産婦人科支援講座 |  |
| ホームページ、ラジオや広報誌等での情報発信 | こども家庭課、感染症対策課 |  |

⑵　「いのちを育む教育」の指針の活用

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指導者向け研修会「いのちを育む教育」セミナー」の開催 | こども家庭課 | 〇 |
| 関係機関へ指針の周知、活用推進（指針配布、説明等） | 各関係機関 |  |

⑶　乳幼児期から青年期までの系統的な支援

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 妊婦教室等の母子保健事業、いわきネウボラ | 地区保健福祉センター | 〇 |
| 3歳児健診での性教育パンフレット配布 | こども家庭課 | 〇 |
| 学習指導要領、保育所保育指針に基づく学習 | 幼稚園・保育園 |  |
| 出前講座「おやこいのちの教育」の実施 | 地区保健福祉センター | 〇 |
| 性・生教育セミナー（保健師による中高生等への健康教育） | 地区保健福祉センター | 〇 |
| 出前講座「生命誕生のすばらしさ」「思春期の性を考えよう」他 | いわき市医療センター |  |
| 産婦人科医による健康教育 | 地域産婦人科支援講座 |  |
| 性感染症予防教育講師派遣 | 感染症対策課 |  |
| 若年層自殺予防講演会等の自殺予防対策事業の実施 | 地域保健課 |  |

２　取り組むべき主要な課題として、学校等の取り組みを推進

別紙１

２　取り組むべき主要な課題として、学校等の取り組みを推進

⑴　全ての学校における「いのちを育む教育」の充実

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習指導要領・学校保健計画/学校安全計画に基づく学習 | 小・中・高等学校・特別支援学校等 |  |
| 「学校体育・保健・安全・食育」に関する調査 | いわき教育事務所 |  |
| 学校保健計画/年間指導計画等への「いのちを育む教育」の位置づけ、実施、評価の推進 | 教育行政、学校等 |  |
| 校長会、学校保健部会や研修会等を通しての共通理解 | 教育行政、学校等 |  |
| 教職員等への「いのちを育む教育」の研修機会の確保 | 教育行政、学校等 |  |
| 学校、家庭、保健、医療、福祉、地域等との連携や外部講師活用等の取組（モデル校における実施等） | 各関係機関 |  |

⑵　学校全体での共通理解の促進

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学校保健計画や学校保健委員会等での学校内の共有 | 小・中・高等学校・特別支援学校等 |  |
| 組織的、計画的に各教科、各領域での様々な機会での学習推進 | 小・中・高等学校・特別支援学校等 |  |
| 学校保健委員会や学校評議員会における地域関係者を含めた協議や評価 | 小・中・高等学校・特別支援学校等  地域住民、関係機関等 |  |

基本目標２　子どもたち自らが主体的に考え取り組める活動の推進

基本目標２　子どもたち自らが主体的に考え取り組める活動の推進

１　子どもたちが自分自身のこととして受け止め、行動選択できるための支援

⑴　自主的、実践的な課題解決のための体験型活動の推進

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 産婦人科医による健康教育 | 地域産婦人科支援講座 |  |
| 出前講座「生命誕生のすばらしさ」「思春期の性を考えよう」他 | いわき市医療センター |  |
| 思春期ピアエディケーション | いわき思春期サポーターの会 |  |
| 分かりやすい視聴覚教材の作成 | 各関係機関 |  |
| 外部講師・貸出教材など地域の人材や教材の一覧作成 | こども家庭課等 | 〇 |
| 令和７年度助産師等派遣システムの構築 | こども家庭課 | 〇 |

１　子どもたちが自分自身のこととして受け止め、行動選択できるための支援

基本目標２　子どもたち自らが主体的に考え取り組める活動の推進

基本目標２　子どもたち自らが主体的に考え取り組める活動の推進

⑵　学校における活動機会の確保

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 継続的、効果的に各教科、各領域での様々な機会での学習 | 小・中・高等学校・特別支援学校等 |  |
| 子どもが主体的に学習できる体験型モデル事例、プログラム案 | 各関係機関 |  |

⑶　保健医療福祉専門機関や地域活動団体との連携

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 専門講師の派遣（医師、助産師、保健師、ピアカウンセラー等） | 各関係機関 |  |
| 学校、家庭、保健、医療、福祉、地域等とのネットワーク構築 | 協議会、各関係機関 |  |

⑷　相談窓口の整備

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・心の教室相談員等の相談 | 市教育委員会 |  |
| 思春期個別相談 | こども家庭課等 | 〇 |
| エイズ・性感染症・肝炎相談 | 感染症対策課 |  |
| 心の健康相談 | 地域保健課 |  |
| こどもの権利相談室 | こども家庭課 | 〇 |

２　個別性や多様性に応じた支援

⑴　個々の特性や環境に応じた個別支援体制の充実

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 家庭環境等個別性に応じた支援、配慮  →ＣＡＰ研修、児童養護施設での研修 | 各関係機関 |  |
| 性的マイノリティーの子どもへの支援についての研修  →県主催「健康教育推進者研修会」でＬＧＢＴの内容含む | 各関係機関 |  |
| 性的マイノリティーの子どもたちへの支援 | 各関係機関 |  |

⑵　障がいのある子どもへの配慮

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 障がいを抱える子どもへの支援についての研修  →発達学習会等 | 各関係機関 |  |
| 障がいを抱える子どもへの支援 | 各関係機関 |  |

基本目標３　家庭における「いのちを育む教育」の充実

1　家庭におけるいのちの大切さを伝えていく

⑴　家庭における「いのちを育む教育」に関する意識の醸成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 妊婦教室等の母子保健事業、いわきネウボラ | 地区保健福祉センター |  |
| 市民向け講演会「思春期保健セミナー」の開催 | こども家庭課 | 〇 |
| 3歳児健診での性教育パンフレット配布 | こども家庭課 | 〇 |
| ＰＴＡ研究大会、母親リーダーセミナーでの周知 | ＰＴＡ連絡協議会 |  |
| 保護者に対する指針の周知 | こども家庭課等 |  |

⑵　自己肯定感を高める関わりの重要性の浸透

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 出前講座「おやこいのちの教育」の実施 | 地区保健福祉センター | 〇 |
| 市民向け講演会「思春期保健セミナー」の開催 | こども家庭課 | 〇 |
| 保護者に対する指針の周知 | こども家庭課等 |  |

⑶　家庭教育に関する情報提供の充実

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 3歳児健診での性教育パンフレット配布 | こども家庭課 | 〇 |
| 家庭教育用のパンフレットの作成、配布 | 行政等 |  |
| ＰＴＡ教育講演会、親子参加型の教室等で活用できるプログラム | ＰＴＡ連絡協議会等 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学校、家庭、保健、医療、福祉、地域関係機関での課題共有、支援計画の策定 | 各関係機関 |  |
| 関係団体の活動体制及び人材育成等の支援 | 行政 |  |

２　子育て家庭への支援の充実

⑴　保護者による活動への支援

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 家庭教育用のパンフレットの作成 | 行政等 |  |
| ＰＴＡ教育講演会、親子参加型の教室等で活用できるプログラム | ＰＴＡ連絡協議会等 |  |

⑵　相談体制の強化

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・心の教室相談員等の相談 | 市教育委員会 |  |
| 思春期個別相談、母子健康相談 | こども家庭課等 |  |
| 心の健康相談 | 地域保健課 |  |
| こどもの権利相談室 | こども家庭課 | 〇 |

基本目標４　学校、家庭、保健、医療、福祉、地域等関係機関の連携の促進

１　学校、家庭、保健、医療、福祉、地域等関係機関のネットワークの形成

⑴　いのちを育む教育推進協議会の開催

⑵　地域ごとの関係機関の連携

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| いのちを育む教育推進協議会の開催 | こども家庭課 | 〇 |
| 学校、家庭、保健、医療、福祉、地域等とのネットワーク構築及び地域における関係機関との連携の強化 | 各関係機関 |  |

２　適切なアプローチによる効果的な支援

⑴　繰り返し学習する機会の確保

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 継続的、効果的に各教科、各領域での様々な機会での学習 | こども家庭課 | 〇 |
| 子どもが主体的に学習できる体験型モデル事例、プログラム案 | 行政、学校 |  |

⑵　指導者の知識及びスキルの向上と指導方法の工夫

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指導者向け研修「いのちを育む教育」セミナーの開催 | こども家庭課 | 〇 |
| 思春期保健教材の貸出 | こども家庭課 | 〇 |
| 関係する様々な指導者等への研修会の開催、スキルの向上 | 行政、学校 |  |

３　関係機関の活動を推進するための基盤整備

⑴　学校、家庭、保健、医療、福祉、地域等関係機関の課題共有及び支援計画　の策定

⑵　関係機関の活動体制及び人材育成への支援